

## 当院における結核集団感染発生について

平成 29 年 10 月 10 日付けで公表しました当院における結核集団感染に関しまして、患者様や家族の皆様方、また関係者の皆様にはご迷惑、ご心配をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

さて、平成 29 年 11 月 30 日付けで京都府健康福祉部健康対策課より、「結核集団感染に係る遺伝子検査の結果」が公表されましたので、ご報告いたします。これまでの山城北保健所と当院で実施いたしました接触者健康診断の結果、発病者は 17 名（全員入院患者）、感染者 40 名（入院患者 17 名、病院職員等 23 名）が確認されております。既に専門病院への転院・治療、予防内服などにて対応しております。

この公表を受け、初発の患者が「院内」を徘徊したと報道されましたが、正確には、徘徊の「範囲」は今回の集団感染の場となった一つの病棟内だけです。また 10 月以降、当該病棟の患者様の移動制限や新規患者の受け入れ停止、ご家族や職員には当該病棟へ不要不急の出入りを制限する、などの措置を講じております。他の入院病棟や外来は通常どおり診療をしておりますのでご安心ください。

今後も引き続き、京都府及び保健所の指導のもと、感染拡大の防止及び発病者・感染者のケアに努めてまいります。

平成 29 年 12 月 5 日  
病院長 岡 正悟